



Orchestral SUITE

サウンドバンク マニュアル

Version 1.0
JP160303

ソフトウェア使用許諾 (EULA)

以下の規約を理解、承諾するまで、本製品の使用はお控えください。
本製品をお客様あるいはお客様が許可した方が使用することは、本規約に同意したことになります。

本エンドユーザーライセンス規約(以下"EULA"または"本規約"といいます)は、お客様とUVI(所在地:159 rue Amelot, 75011 Paris - France)の間で交されるUVIの作成したソフトウェア、書類およびその他のマテリアルの使用に関するライセンス規約になります。

本規約に同意しない場合は、直ちにUVI製品(以下"本製品"と呼ぶ場合もあります)の登録、インストールもしくは利用を中止してください。

UVI製品の使用、あるいは第三者に使用許諾をした場合、本規約に同意するものとします。

A- ライセンス許諾

- UVIは以下の利用規約に基づき、お客様に本製品の非独占オーソライズドコピー使用权を許諾します。
- UVI製品のライセンスはシングルユーザーライセンスです。お客様の所有するコンピューターまたはiLokドングルに最大3台まで認証して使用することが可能です。
- ソフトウェアライセンスでは、第三者への賃貸または貸与する権利はありません。これらの行為は禁じられています。
- 本規約は、別項で記載する規定に該当しない限り、ソフトウェアライセンスを第三者に移譲、再販することが可能です。その際、iLokアカウントから"Transfer License"の手続き申請を行い、iLokライセンス管理をするPace社にライセンス移行手数料(ライセンスごとに25米ドル、最大50米ドル)を支払います。その後、同社からの依頼を受けてUVIの承認と譲渡先へのシリアル移行を取り仕切ります。移譲後、元のライセンス登録は削除されます。iLokへの申請手続き、連絡は英語でおこないます。
- バンドルで入手した個々の製品、あるいは他の製品へのアップグレードやクロスグレードに使用した製品の再販およびライセンス移譲の認可はありません。
- 購入された製品に含まれているサウンドやサンプルは、追加ライセンス料の支払いやUVIへのソースアトリビュションを提供することなく、商用の制作、録音物に使用できます。
- 本規約は、再販もしくは配布利用の為に本製品を使用することを禁じます。その範囲は、他のディスクやデバイスに収録、再フォーマット、ミックス、混合、フィルター、再合成に及びます。サウンド、マルチサウンド、サンプル、マルチサンプル、ウェーブテーブルに組み込むための編集行為、サンプラーやマイクロチップなどソフトウェア、ハードウェアを問わず、全てのサンプル再生装置のためのプログラムやパッチ編集も禁止事項に含まれます。本製品を他者が利用するサンプリングまたはサンプル再生デバイスの為の販売、あるいは配布することは出来ません。
- ライセンス違反が認められた時点で、本契約は終了します。その場合、コピーを含め、全てのUVIソフトウェアとドキュメントを速やかにUVIに返還しなければなりません。
- UVIの保有する全ての権利は、本書で明示していません。

B- ライセンス認証

- UVI製品の使用にあたり、シリアル番号の登録(uvi.net/register)とデバイスのライセンス認証が必要です。UVIは、製品のライセンス認証にPace AP社のiLokシステムを採用しています。認証にiLokアカウントの取得とiLok License Manager(いずれも無料)も必要です。iLokアカウントは、シリアル番号登録時にUVIウェブサイトを通じて取得できます。iLok License ManagerはUVI WorkstationやFalconとともにインストールされます。UVI製品は、未登録、未認証の状態で使用することはできません。
- 製品シリアル番号の登録をする際、UVIデータベース上に登録されたお客様の姓名、メールアドレス、住所が必要です。未登録の場合、UVIアカウントを作成します。UVIは128ビット暗号化されたSSL接続の最新の通信保護規格を採用しています。お客様からの情報をウェブ経由で安全に当社サーバーに送ることが可能です。UVIの個人情報に関する扱いについてはこちらをご覧ください: <https://www.uvi.net/privacy-policy>
- UVI製品のライセンスは、最大で3つのiLokドングルもしくはコンピューターに認証して同時使用が可能です。ライセンス認証と解除は、専用ソフトウェアのiLok License Managerを通じて行います。

C- ソフトウェアの保護

お客様は、本製品にコピープロテクションが使用されていること、本製品を利用するためにコピープロテクションに関する操作を行うことに同意するものとします。お客様は、UVIによって実装されたコピープロテクション技術の回避、改造あるいは変更を加えないことにも同意するものとします。

D- 所有権

本製品の所有権、封入されているデジタル記録された音の権利は、(いかなるコピーも)UVIによって保持されます。本製品のコピーは、本規約に基づいてお客様に提供されます。本製品のライセンス(ソフトウェアを利用する権利)のみがお客様によって購入されたものです。

E- 契約期限

この合意による契約期限は、本製品のパッケージの開封あるいは使用を開始し、終了するまで有効です。お客様がこの期限条件内に何かを破棄した場合、この契約は終了します。終了に際して、UVIに本製品のコピーおよび関連書類をすべて破壊し返却することで、契約の終了に同意するものとします。

F- 規制

本契約に基づく許可される場合を除き、本製品および関連書類の販売、リース、賃貸、ライセンス許可、配布、転送、複製、再プロデュース、公開、改造もしくはタイムシェアは禁じられています。

G- NFR(転売不可)シリアルと無料製品

シリアル番号に"NFR"の記載があるUVI製品のライセンス(以下"NFR"といいます)は、デモ、テストあるいは評価利用のために用意されています。NFRは商用利用不可で、転売、移譲をすることはできません。NFRにはアップグレード、クロスグレードなどの特別セールオフアーから除外されます。同様に関連したバウチャー(割引券)の発行を受け取ることもできません。さらにNFRの所有者は、商用バージョンの製品に同梱されているバウチャーを受け取る権利もありません。

無料製品はUVI、あるいはUVIと提携する第三者がプロモーション目的など、製品バンドル等の方法によって無料配布された製品(ライセンス)を指します。無料製品は商用バージョンと同様、商用利用可能ですが、NFRライセンスと同様、転売、移譲をすることはできません。また、認証デバイスの破損等に関するライセンス復帰の対象外にもなります。"NFR"と記載された無料製品のライセンス規約は、無料製品の規約が優先されます。

H- サポート責務の免除

UVIは可能な限り、製品使用のための技術的な問題解決に努めます。ただし、UVIは追加情報、ソフトウェア、技術情報、ノウハウ、サポートを提供したり、利用できるようにする義務を負いません。

I- 仕様とシステム条件

本製品の技術仕様は、推定あるいは近似値で記載している場合があります。環境が千差万別であるため、これらの値は目安であり、互換性や動作を保証するものではありません。UVIは動作に必要な条件をすべてウェブサイト記載しています。エンドユーザーは、製品の購入前にエンドユーザーのデバイスがUVI製品のシステム条件を満たしていること、および該当製品がエンドユーザーの要件を満たしていることを確認する責任を負います。

本規約はフランス共和国の法律に基づいて制定されています。解釈をするにあたって、英語版のEULAを使用します。

©2017 UVI. All rights reserved.

全ての登録商標はその権利帰属者の所有物です。

目次

イントロダクション	4
Strings Ensemble - ストリングスアンサンブル	5
Strings Solo - ストリングスソロ	9
Brass Ensemble - ブラスアンサンブル	12
Brass Solo - ブラスソロ	15
Woodwinds Ensemble - ウッドウィンズアンサンブル	19
Woodwinds Solo - ウッドウィンズソロ	22
Percussions - パーカッション	27
Pitched Percussions - ピッチドパーカッション	31
Orchestra - オーケストラ	35
Choirs - クワイア (Voices)	38
Cathedral Organ - 教会オルガン	41
Celesta - チェレスタ	44
Classical Guitar - クラシックギター	47
Harp - ハープ	50
Harpsichord - ハープシコード	53
リンク	56
クレジットと謝辞	57

イントロダクション



エッセンシャル シンフォニック オーケストラ コレクション

Orchestral Suiteは60以上のクラシック楽器を1つにまとめた便利でお手ごろ価格を実現したインストゥルメントパッケージです。ストリングス、ブラス、ウッドウィンズ、パーカッション、フルコーラスはもちろんのこと、美しい教会オルガン、ハーブシコード、チェレスタ、クラシックギター、ハーブなどの編入楽器も丹念に収録しました。アンサンブルまたはソロ楽器、異なる演奏スタイルの選択、楽器ごとに最適化したコントロールはリアルさと表現力豊かな演奏をもたらします。Orchestral Suiteに含まれるすべての音色は詳細な収録と丹念な編集によって自然な響きと演奏感をが約束されています。

自然なサウンドクオリティ

世界のトップフォーマーによるセッションを数多く収録した Orchestral Suite はワールドクラスのシンフォニックツールです。このオーケストラ音源コレクションは、ジャンルやスタイルを問わず、すべての作曲家やプロデューサーのために用意されました。セッションのレコーディングは可能な限り高いクオリティでおこなわれました。フルレンジで脚色のない響き、複数のアーティキュレーション、演奏スタイルなどを詳細に収めました。完成されたインストゥルメントは、洗練されたパフォーマンスと磨き上げられたサウンド、微細なニュアンスを表現するダイナミクス、そして印象的な音色をご提供します。

直感的で効率の良いワークフロー

Orchestral Suiteには楽器ごとにカスタム仕立ての操作画面を装備します。この中にはその楽器の演奏スタイルに適したインテリジェントコントロールが含まれます。便利なキースイッチシステムは多くのインストゥルメントに用意され、複雑でリアルな演奏を再現するためのアーティキュレーション(奏法)の切替に使用します。この音源のビジュアルデザインは使用楽器の種類をすぐに目視できることと操作パラメーターの明快さに注目して設計されました。また楽器を変更してもその操作形態の統一感は保たれ、1つの楽器の操作を習得すれば、他の楽器もすぐに扱えるようになります。

このことで直感的なワークフローを実現し、操作に無駄な時間を割くことなく、より楽曲や演奏に集中できるユーザーインターフェイスとなっています。

先進的なコンボリューションリバーブ

音色の響きをよりリアルにするため、プレミアムIRを使用したコンボリューションリバーブをすべての楽器のために用意しました。この中にはヨーロッパで最も著名なコンサートホール、教会、大聖堂のIRが含まれています。アンサンブルにこれらの残響を加え、自由にミックスバランスを設定することができます。UVIエンジンのコンボリューションリバーブは、精度の高い処理と低CPUリソース消費を実現した扱いやすい仕様となっています。大規模のオーケストレーションにおいては、このリバーブをUVI Workstationのセンドエフェクトとして設定することで、最も効率の良いパフォーマンスを得ることができます。

Extreme Performance

Orchestral Suiteは最新のUVI Engine™に最適化されています。15,000のサンプルは、クオリティを100%維持したままロスレス圧縮によって総容量を5GBまでダウンサイジングしました。サンプルのデコードとストリーミングはCPU負荷をかけることなくリアルタイムにおこなわれます。加え、このことで音色の読み込み時間の短縮されます。Orchestral Suiteはこれまでにないポータブルサイズを実現した高品質のオーケストラ音源です。大規模のオーケストラアレンジメントもそのクオリティから考えられないほど扱いやすく、作業開始時に必要なロード時間も大幅に短縮されます。

Orchestral SuiteはUVIの特長を活かし、自然かつ高品位のサウンドと使いやすさ、そして非常に魅力あるプライスでご提供するフルオーケストラの音源です。

最低システム条件：

- ・ UVI Workstation 2.6.8以降または Falcon 1.2以降
 - ・ 5GB以上の空きディスク容量
- インストールとオーソライズに関する詳しい情報は[サウンドバンクインストールガイド](#)をご覧ください。

Strings
ENSEMBLE

ストリングス(弦楽器)アンサンブル

Strings Ensemble - 操作画面

注釈：演奏スタイルに合わせて最適化されたプリセットを用意しています。モジュレーションホイールで強弱をつける場合はWheel、鍵盤タッチで強弱をつける場合はVel.パーションを使用します。



エンベロープ 4

エクスプレッション 3

パフォーマンス 2

1 キースイッチメニュー

5 EQ

6 リバーブ

1 ▶ Layer & Keyswitch (キースイッチメニュー)

アーティキュレーションの切替をします。

2 ▶ Performance (パフォーマンス)

- ▶ **Polyphonic (ポリフォニック) モード**
和音演奏をする際の発音モードです。
- ▶ **Legato (レガート) モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると前のノートがフェードアウトします。
- ▶ **FADE (レガートフェード)**
レガートモード時のノートフェード時間を設定します。
- ▶ **Portamento (ポルタメント) モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると、前のノートの音程から新たに入力したノートの音程に滑らかに変化します。
- ▶ **GLIDE (ポルタメントグライド)**
ポルタメントによる音程の変化時間を調節します。
- ▶ **On Pedal (オンペダル)**
サステインペダルを使用して、レガートとポルタメントモードの切替をします。
レガートとポルタメントモード時のみ有効です。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

- ▶ **Velocity (ベロシティ) モード**
ノートベロシティによる音量の強弱と音色の変化 (関連付けられている場合) をつける演奏モードです。
- ▶ **Wheel (ホイール) モード**
MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用した音量の強弱とそれに伴う音色ニュアンスの変化をつける演奏モードです。
- ▶ **Volume Curve (ボリュームカーブ)**
ベロシティ/ホイールの音量カーブを調節します。

4 ▶ Envelope (エンベロープ)

- ▶ **A (アタック)**
音の立ち上がり時間を調節します。
- ▶ **D (ディケイ)**
アタックタイムで到達した音量からサステインレベルに変化するまでの時間を調節します。
- ▶ **S (サステイン)**
鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。
- ▶ **R (リリース)**
鍵盤を離れた後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

5 ▶ Equalizer (EQ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **f (ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- ▶ **Bass / Mid / Treble (ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

6 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **IRメニュー**
リバーブの種類 (インパルスレスポンス= IR) を選択します。
- ▶ **Size (サイズ)**
リバーブのルームサイズ (0 ~ 1) を調節します。
- ▶ **Dry (ドライ)**
ドライ音 (リバーブの無い原音) の量を調節します。
- ▶ **Wet (ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Strings Ensemble - キースイッチ(アーティキュレーション)

String Ensemble

- MarcatoF-1
- PizzicatoD#-1
- Pizzicato Snap.....D-1
- SustainC-1
- Sustain Smooth.....C#-1
- TremoloE-1



Bass Ensemble

- MarcatoA-1
- PizzicatoF-1
- Pizzicato Snap.....E-1
- SustainC-1
- Sustain Smooth.....D-1
- TremoloG-1
- GlissandoF#-1
- Run Down Maj.....C#-1
- Run Down Min.....D#-1
- Run Up MajF#-1
- Run Up MinG#-1



Cello Ensemble

- MarcatoA-1
- Pizzicato Snap.....E-1
- SustainC-1
- Sustain Smooth.....D-1
- TremoloG-1
- Glissando Up.....F#-1
- Run Down Maj.....C#-1
- Run Down Min.....D#-1
- Run Up Maj.....F-1
- Run Up MinG#-1
- Glissando DownF#-1
- Trill Half ToneA#-1
- Trill Tone.....B-1



Viola Ensemble

- MarcatoA0
- Pizzicato Snap.....E0
- SustainC0
- Sustain Smooth.....D0
- TremoloG0
- Sustain Vib.....C1
- Run Down Maj.....C#0
- Run Down Min.....D#0
- Run Up Maj.....F#0
- Run Up MinG#0
- Spicato.....C#1
- Trill Half ToneA#0
- Trill Tone.....B0
- PizzicatoF0
- Spicato SmoothD1
- Xtra Marcato2.....D#1
- Xtra Pizzicato Snap.....E1
- Xtra Sustain.....F1
- Xtra Sustain Smooth...F#1
- Xtra TremoloG1
- Xtra Spicato.....G#1
- Xtra Spicato Smooth...A1
- Xtra Pizzicato.....A#1



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Strings Ensemble - キースイッチ (アーティキュレーション)

Violins 1 Ensemble

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| MarcatoA0 | Run Up MinG#0 |
| Pizzicato SnapE0 | SpicatoD1 |
| SustainC0 | Trill Half ToneA#0 |
| Sustain SmoothD0 | Trill ToneB0 |
| TremoloG0 | PizzicatoF0 |
| Glissando DownC1 | Spicato SmoothD#1 |
| Run Down MajC#0 | Tuning NoiseE1 |
| Run Down MinD#0 | Glissando UpC#1 |
| Run Up MajF#0 | |



Violins 2 Ensemble

- | | |
|----------------------------|------------------------------|
| MarcatoA1 | Run Up MinG#1 |
| Pizzicato SnapE1 | SpicatoD2 |
| SustainC1 | Trill Half ToneA#1 |
| Sustain SmoothD1 | Trill ToneB1 |
| TremoloG1 | PizzicatoF1 |
| Glissando DownC2 | Spicato SmoothD#2 |
| Run Down MajC#1 | Tuning NoiseE2 |
| Run Down MinD#1 | Glissando UpC#2 |
| Run Up MajF#1 | |



赤色表示の鍵盤は音色 (アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Strings
SOLO

ストリングス(弦楽器)ソロ

Strings Solo - 操作画面

注釈：演奏スタイルに合わせて最適化されたプリセットを用意しています。モジュレーションホイールで強弱をつける場合はWheel、鍵盤タッチで強弱をつける場合はVel. パージョンを使用します。



3 エクスプレッション

2 パフォーマンス

1 キースイッチメニュー

4 EQ

5 リバーブ

1 Layer & Keyswitch (キースイッチメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 Performance (パフォーマンス)

- » **Polyphonic(ポリフォニック)モード**
和音演奏をする際の発音モードです。
- » **Legato(レガート)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると前のノートがフェードアウトします。
- » **FADE(レガートフェード)**
レガートモード時のノートフェード時間を設定します。
- » **Portamento(ポルタメント)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると、前のノートの音程から新たに入力したノートの音程に滑らかに変化します。
- » **GLIDE(ポルタメントグライド)**
ポルタメントによる音程の変化時間を調節します。
- » **On Pedal(オンペダル)**
サスティンペダルを使用して、レガートとポルタメントモードの切替をします。
レガートとポルタメントモード時のみ有効です。

3 Expression (エクスプレッション)

- » **Velocity(ベロシティ)モード**
ノートベロシティによる音量の強弱と音色の変化(関連付けられている場合)をつける演奏モードです。
- » **Wheel(ホイール)モード**
MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用した音量の強弱とそれに伴う音色ニュアンスの変化をつける演奏モードです。
- » **Volume Curve(ボリュームカーブ)**
ベロシティ/ホイールの音量カーブを調節します。
- » **Vibrato(ビブラート)オン**
- » **AMT(ビブラート量)**
ビブラート効果の深さを調節します。
- » **SPEED(ビブラートスピード)**
ビブラート効果の速度を調節します。
- » **DELAY(ビブラートディレイ)**
ビブラート効果が効き始める時間を設定します。
- » **Tremolo(トレモロ)オン**
- » **AMT(トレモロ量)**
トレモロ効果の深さを調節します。
- » **SPEED(トレモロスピード)**
トレモロ効果の速度を調節します。
- » **DELAY(トレモロディレイ)**
トレモロ効果が効き始める時間を設定します。

4 Equalizer(EQ)

- » **オン・オフ**
- » **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- » **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

5 Reverb (コンボリューションリバーブ)

- » **オン・オフ**
- » **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- » **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- » **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- » **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

*ベロシティモードでは、モジュレーションホイールでビブラート/トレモロ量を操作できるように割り当てられます。

Strings Solo - キースイッチ(アーティキュレーション)

Cello Solo

- Sustain C0
- Pizzicato C#0
- Marcato D0



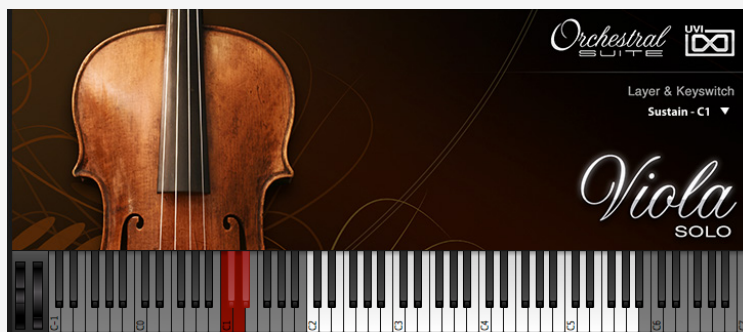
Bass Solo

- Sustain C-1
- Marcato C#-1



Viola Solo

- Sustain C1
- Pizzicato C#1
- Staccato D1
- Marcato D#1



Violin Solo

- Sustain C2
- Pizzicato C#2
- Staccato D2
- Marcato D#2



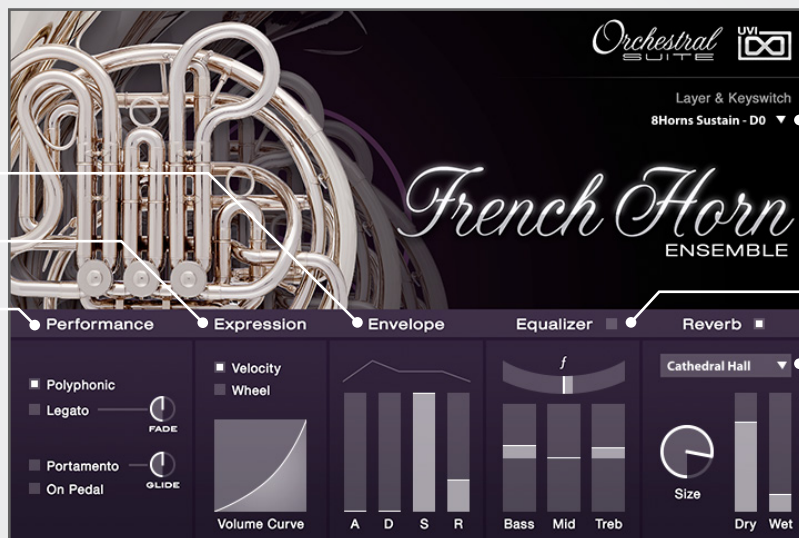
赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Brass
ENSEMBLE

ブラス(金管楽器)アンサンブル

Brass Ensemble - 操作画面

注釈：演奏スタイルに合わせて最適化されたプリセットを用意しています。モジュレーションホイールで強弱をつける場合はWheel、鍵盤タッチで強弱をつける場合はVel. パージョンを使用します。



エンベロープ 4

エクスプレッション 3

パフォーマンス 2

1 キースイッチメニュー

5 EQ

6 リバース

1 ▶ Layer & Keyswitch (キースイッチメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 ▶ Performance (パフォーマンス)

- ▶ **Polyphonic(ポリフォニック)モード**
和音演奏をする際の発音モードです。
- ▶ **Legato(レガート)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると前のノートがフェードアウトします。
- ▶ **FADE(レガートフェード)**
レガートモード時のノートフェード時間を設定します。
- ▶ **Portamento(ポルタメント)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると、前のノートの音程から新たに入力したノートの音程に滑らかに変化します。
- ▶ **GLIDE(ポルタメントグライド)**
ポルタメントによる音程の変化時間を調節します。
- ▶ **On Pedal(オンペダル)**
サスティンペダルを使用して、レガートとポルタメントモードの切替をします。
レガートとポルタメントモード時のみ有効です。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

- ▶ **Velocity(ベロシティ)モード**
ノートベロシティによる音量の強弱と音色の変化(関連付けられている場合)をつける演奏モードです。
- ▶ **Wheel(ホイール)モード**
MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用した音量の強弱とそれに伴う音色ニュアンスの変化をつける演奏モードです。
- ▶ **Volume Curve(ボリュームカーブ)**
ベロシティ/ホイールの音量カーブを調節します。

4 ▶ Envelope(エンベロープ)

- ▶ **A(アタック)**
音の立ち上がり時間を調節します。
- ▶ **D(ディケイ)**
アタックタイムで到達した音量からサスティンレベルに変化するまでの時間を調節します。
- ▶ **S(サスティン)**
鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。
- ▶ **R(リリース)**
鍵盤を離れた後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

5 ▶ Equalizer(EQ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- ▶ **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

6 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- ▶ **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- ▶ **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- ▶ **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Brass Ensemble - キースイッチ(アーティキュレーション)

French Horn Ensemble

- 4 Horns Sustain C0
- 4 Horns Staccato C#0
- 8 Horns Sustain D0
- 8 Horns Staccato D#0
- Xtra Horns Sustain E0
- Xtra Horns Staccato F0



Trombone Ensemble

- Sustain C0
- Staccato C#0



Trumpet Ensemble

- Sustain 1 C2
- Sustain 2 C#2
- Sustain 1 Accent D2
- Staccato 1 D#2
- Staccato 2 E2



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Brass
SOLO

ブラス(金管楽器)ソロ

Brass Solo - 操作画面



1 ▶ Layer & Keyswitch (キースイッチメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 ▶ Performance (パフォーマンス)

- ▶ **Polyphonic(ポリフォニック)モード**
和音演奏をする際の発音モードです。
- ▶ **Legato(レガート)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると前のノートがフェードアウトします。
- ▶ **FADE(レガートフェード)**
レガートモード時のノートフェード時間を設定します。
- ▶ **Portamento(ポルタメント)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると、前のノートの音程から新たに入力したノートの音程に滑らかに変化します。
- ▶ **GLIDE(ポルタメントグライド)**
ポルタメントによる音程の変化時間を調節します。
- ▶ **On Pedal(オンペダル)**
サステインペダルを使用して、レガートとポルタメントモードの切替をします。
レガートとポルタメントモード時のみ有効です。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

- ▶ **Velocity(ベロシティ)モード**
ノートベロシティによる音量の強弱と音色の変化(関連付けられている場合)をつける演奏モードです。
- ▶ **Wheel(ホイール)モード**
MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用した音量の強弱とそれに伴う音色ニュアンスの変化をつける演奏モードです。
- ▶ **Volume Curve(ボリュームカーブ)**
ベロシティ/ホイールの音量カーブを調節します。
- ▶ **Vibrato(ビブラート)オン**
- ▶ **AMT(ビブラート量)**
ビブラート効果の深さを調節します。
- ▶ **SPEED(ビブラートスピード)**
ビブラート効果の速度を調節します。
- ▶ **DELAY(ビブラートディレイ)**
ビブラート効果が効き始める時間を設定します。
- ▶ **Tremolo(トレモロ)オン**
- ▶ **AMT(トレモロ量)**
トレモロ効果の深さを調節します。
- ▶ **SPEED(トレモロスピード)**
トレモロ効果の速度を調節します。
- ▶ **DELAY(トレモロディレイ)**
トレモロ効果が効き始める時間を設定します。

4 ▶ Equalizer(EQ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- ▶ **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

5 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- ▶ **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- ▶ **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- ▶ **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

*ベロシティモードでは、モジュレーションホイールでビブラート/トレモロ量を操作できるように割り当てられます。

Bass Solo - キースイッチ(アーティキュレーション)

Flugel Horn Solo

- Sustain C2
- Staccato..... C#2



French Horn Solo

- Sustain C0
- Staccato..... C#0
- Glissando Up..... D0
- Glissando Down D#0



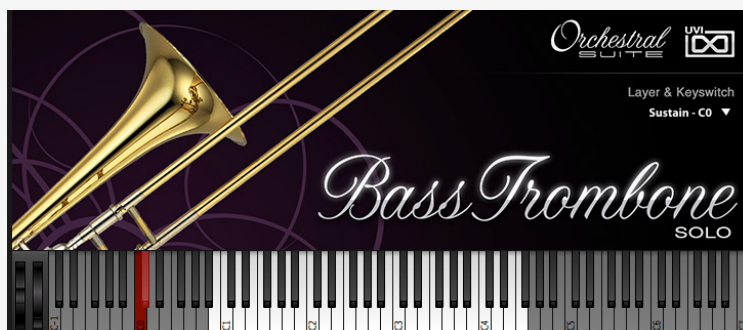
Trumpet Solo

- Sustain 1 C1
- Staccato 1 C#1
- Sustain 2 D1
- Staccato 2 D#1
- Trill Half Tone E1
- Bright Room Sustain F1
- Bright Room Staccato..... F#1
- Mute G1
- Mute Staccato..... G#1



Brass Trombone Solo

- Sustain C0
- Staccato..... C#0



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Bass Solo - キースイッチ(アーティキュレーション)

Trombone Solo

- Sustain C0
- Staccato..... C#0
- Mute D0
- Mute Staccato..... D#0



Trumpet Piccolo Solo

- Sustain C2
- Staccato..... C#2



Tuba Solo

- Sustain C0
- Staccato..... C#0



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Woodwinds
ENSEMBLE

ウッドウィンズ(木管楽器)アンサンブル

Woodwinds Ensemble - 操作画面

注釈：演奏スタイルに合わせて最適化されたプリセットを用意しています。モジュレーションホイールで強弱をつける場合はWheel、鍵盤タッチで強弱をつける場合はVel.パージョンを使用します。



エンベロープ 4

エクスプレッション 3

パフォーマンス 2

1 キースイッチメニュー

5 EQ

6 リバース

1 ▶ Layer & Keyswitch (キースイッチメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 ▶ Performance (パフォーマンス)

- ▶ **Polyphonic(ポリフォニック)モード**
和音演奏をする際の発音モードです。
- ▶ **Legato(レガート)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると前のノートがフェードアウトします。
- ▶ **FADE(レガートフェード)**
レガートモード時のノートフェード時間を設定します。
- ▶ **Portamento(ポルタメント)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると、前のノートの音程から新たに入力したノートの音程に滑らかに変化します。
- ▶ **GLIDE(ポルタメントグライド)**
ポルタメントによる音程の変化時間を調節します。
- ▶ **On Pedal(オンペダル)**
サスティンペダルを使用して、レガートとポルタメントモードの切替をします。
レガートとポルタメントモード時のみ有効です。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

- ▶ **Velocity(ベロシティ)モード**
ノートベロシティによる音量の強弱と音色の変化(関連付けられている場合)をつける演奏モードです。
- ▶ **Wheel(ホイール)モード**
MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用した音量の強弱とそれに伴う音色ニュアンスの変化をつける演奏モードです。
- ▶ **Volume Curve(ボリュームカーブ)**
ベロシティ/ホイールの音量カーブを調節します。

4 ▶ Envelope (エンベロープ)

- ▶ **A(アタック)**
音の立ち上がり時間を調節します。
- ▶ **D(ディケイ)**
アタックタイムで到達した音量からサスティンレベルに変化するまでの時間を調節します。
- ▶ **S(サスティン)**
鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。
- ▶ **R(リリース)**
鍵盤を離れた後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

5 ▶ Equalizer (EQ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- ▶ **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

6 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- ▶ **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- ▶ **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- ▶ **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Woodwinds Ensemble - キースイッチ(アーティキュレーション)

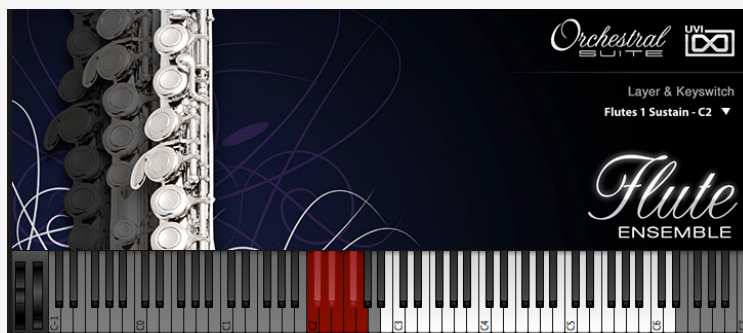
Clarinet Ensemble

- Clarinets Sustain C1
- Clarinets Staccato C#1



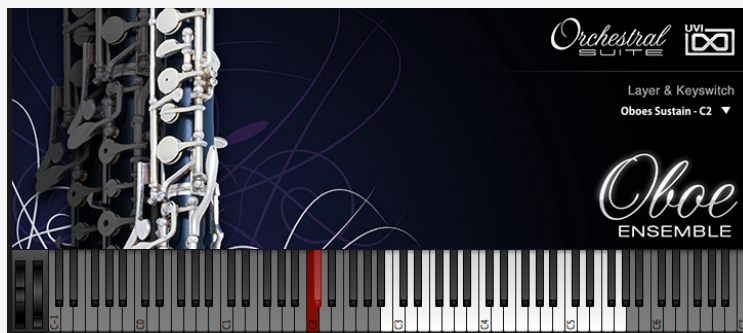
Flute Ensemble

- Flutes 1 Sustain C2
- Flutes 1 Sustain no Vibrato . . . D2
- Flutes 2 Sustain D#2
- Flutes 1 Staccato E2
- Flutes 2 Staccato F2
- Flutes 1 Sustain Vibrato C#2
- Flutes 1 Trill Half Tone F#2
- Flutes 1 Trill Tone G2



Oboe Ensemble

- Oboes Sustain C2
- Oboes Staccato C#2



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Woodwinds
SOLO

ウッドウィンズ(木管楽器)ソロ

Woodwinds Solo - 操作画面



1 Layer & Keyswitch (キースイッチメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 Performance (パフォーマンス)

- » **Polyphonic(ポリフォニック)モード**
和音演奏をする際の発音モードです。
- » **Legato(レガート)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると前のノートがフェードアウトします。
- » **FADE(レガートフェード)**
レガートモード時のノートフェード時間を設定します。
- » **Portamento(ポルタメント)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると、前のノートの音程から新たに入力したノートの音程に滑らかに変化します。
- » **GLIDE(ポルタメントグライド)**
ポルタメントによる音程の変化時間を調節します。
- » **On Pedal(オンペダル)**
サステインペダルを使用して、レガートとポルタメントモードの切替をします。
レガートとポルタメントモード時のみ有効です。

3 Expression (エクスプレッション)

- » **Velocity(ベロシティ)モード**
ノートベロシティによる音量の強弱と音色の変化(関連付けられている場合)をつける演奏モードです。
- » **Wheel(ホイール)モード**
MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用した音量の強弱とそれに伴う音色ニュアンスの変化をつける演奏モードです。
- » **Volume Curve(ボリュームカーブ)**
ベロシティ/ホイールの音量カーブを調節します。
- » **Vibrato(ビブラート)オン**
- » **AMT(ビブラート量)**
ビブラート効果の深さを調節します。
- » **SPEED(ビブラートスピード)**
ビブラート効果の速度を調節します。
- » **DELAY(ビブラートディレイ)**
ビブラート効果が効き始める時間を設定します。
- » **Tremolo(トレモロ)オン**
- » **AMT(トレモロ量)**
トレモロ効果の深さを調節します。
- » **SPEED(トレモロスピード)**
トレモロ効果の速度を調節します。
- » **DELAY(トレモロディレイ)**
トレモロ効果が効き始める時間を設定します。

4 Equalizer (EQ)

- » **オン・オフ**
- » **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- » **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

5 Reverb (コンボリューションリバーブ)

- » **オン・オフ**
- » **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- » **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- » **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- » **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

*ベロシティモードでは、モジュレーションホイールでビブラート/トレモロ量を操作できるように割り当てられます。

Woodwinds Solo - キースイッチ(アーティキュレーション)

Alto Flute Solo

- Sustain C2
- Staccato..... C#2
- Trill Tone..... D2



Bass Clarinet Solo

- Sustain C0
- Staccato..... C#0
- Trill Tone..... D0
- Trill Half Tone D#0



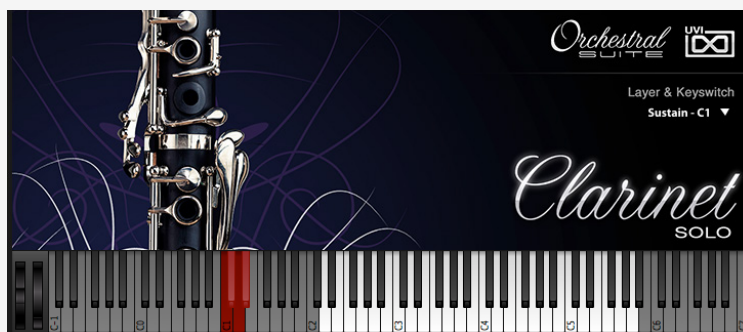
Bassoon Solo

- Sustain C0
- Staccato..... C#0
- Trill Tone..... D0
- Trill Half Tone D#0



Clarinet Solo

- Sustain C1
- Staccato..... C#1
- Trill Tone..... D1
- Trill Half Tone D#1



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Woodwinds Solo - キースイッチ(アーティキュレーション)

Contrabassoon Solo

- Sustain C-1
- Staccato..... C#-1



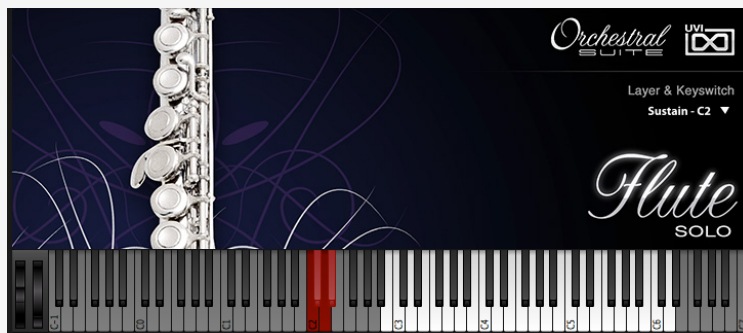
English Horn Solo

- Sustain C2
- Staccato..... C#2
- Trill Tone..... D2
- Trill Half Tone D#2



Flute Solo

- Sustain C2
- Staccato..... C#2
- Trill Tone..... D2
- Trill Half Tone D#2



Oboe d'Amore Solo

- Sustain 1 C2
- Staccato 1 C#2
- Trill Tone 1 D2
- Trill Half Tone 1..... D#2
- Sustain 2 E2



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Woodwinds Solo - キースイッチ(アーティキュレーション)

Oboe Solo

- Oboe 1 Sustain C2
- Oboe 1 Staccato. C#2
- Oboe 1 Trill Tone D2
- Oboe 1 Trill Half Tone D#2
- Oboe 2 Sustain E2
- Oboe 3 Sustain F2
- Oboe 3 Staccato. F#2
- Oboe 4 Baroque in C. G2
- Oboe 4 Baroque Ornament . . . G#2



Piccolo Solo

- Sustain C3
- Staccato. C#3
- Trill Tone. D3
- Trill Half Tone D#3



Bass Flute

アーティキュレーションはありません



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Percussions

パーカッション(打楽器)

Percussions - 操作画面



1 ▶ Instrument Selection (インストールメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 ▶ Doubling(ダブリング)

音を重ねてサウンドにインパクトを与える効果です。

- ▶ **Solo(ソロ)**
セカンダリーボイスをソロにします。重ねる方の音色を調節する際に便利です。
- ▶ **オン・オフ**
ダブリング効果を有効にします。
- ▶ **LEVEL(レベル)**
セカンダリーボイスの音量を設定します。
- ▶ **PITCH(ピッチ)**
セカンダリーボイスのピッチ(±12半音)を設定します。
- ▶ **f(ハイパス/ローパスフィルター)**
ハイパス(HP)とローパス(LP)の複合フィルターです。左方向でローパスのカットオフ周波数、右方向でハイパスのカットオフ周波数を設定し、フィルター適用されます。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

- ▶ **Velocity Curve(ベロシティカーブ)**
ベロシティカーブを調節します。

4 ▶ Envelope(エンベロープ)

- ▶ **A(アタック)**
音の立ち上がり時間を調節します。
- ▶ **D(ディケイ)**
アタックタイムで到達したノート音量からサスティンレベルに変化するまでの時間を調節します。
- ▶ **S(サスティン)**
鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。
- ▶ **R(リリース)**
鍵盤を離した後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

5 ▶ Equalizer(EQ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- ▶ **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

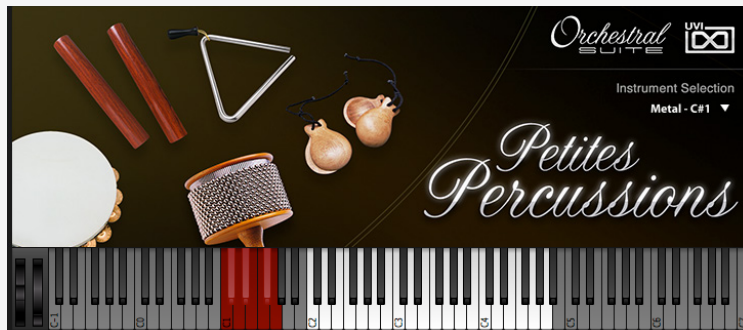
6 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- ▶ **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- ▶ **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- ▶ **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Percussions - キースイッチ (パーカッションのバリエーション)

Petites Percussion

- Bells and Cowbells C1
- Metal C#1
- Shakers 1 D1
- Shakers 2 D#1
- Tambourine E1
- Triangle F1
- Misc 1 F#1
- Misc 2 G1



Timpani

- Timpani 1 C0
- Timpani 2 C#0
- Timpani 2 Roll D0
- Timpani 2 Roll and Hit . D#0



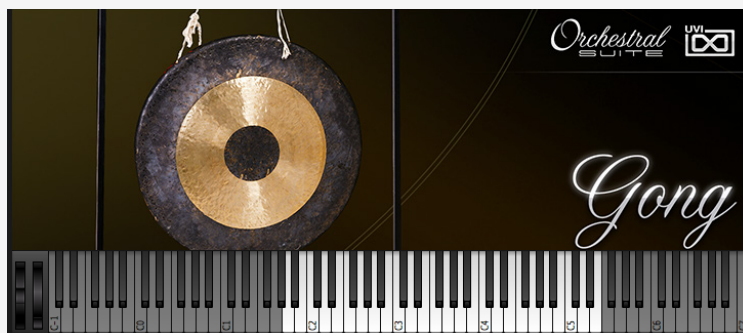
Cymbals

アーティキュレーションはありません



Gong

アーティキュレーションはありません



赤色表示の鍵盤は音色 (アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Percussions - キースイッチ (パーカッションのバリエーション)

Grand Cassa

アーティキュレーションはありません



Snare

アーティキュレーションはありません



Taiko

アーティキュレーションはありません



灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Pitched
PERCUSSIONS
ピッチドパーカッション(鍵盤打楽器)

Pitched Percussions - 操作画面



1 ▶ Instrument Selection (インストゥルメントメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 ▶ Sound(サウンド)

- ▶ **Transient(トランジェント)**
アタックを強調します。アタックレイヤーの音程と音量を調節します。
- ▶ **Body(ボディ)**
サスティンを強調します。サスティンレイヤーの音程と音量を調節します。
- ▶ **Timbre(ティンバー)**
音色全体の響きと音程を調節します。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

MIDIコントローラーのモジュレーションホイールで、トレモロの深さを操作します。

- ▶ **DEPTH(トレモロ量)**
トレモロ効果の深さを調節します。
- ▶ **RATE(トレモロスピード)**
トレモロ効果の速度を調節します。
- ▶ **Velocity Curve(ベロシティカーブ)**
ベロシティカーブを調節します。

4 ▶ Envelope(エンベロープ)

- ▶ **A(アタック)**
音の立ち上がり時間を調節します。
- ▶ **D(ディケイ)**
アタックタイムで到達した音量からサスティンレベルに変化するまでの時間を調節します。
- ▶ **S(サスティン)**
鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。
- ▶ **R(リリース)**
鍵盤を離れた後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

5 ▶ Equalizer(EQ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- ▶ **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

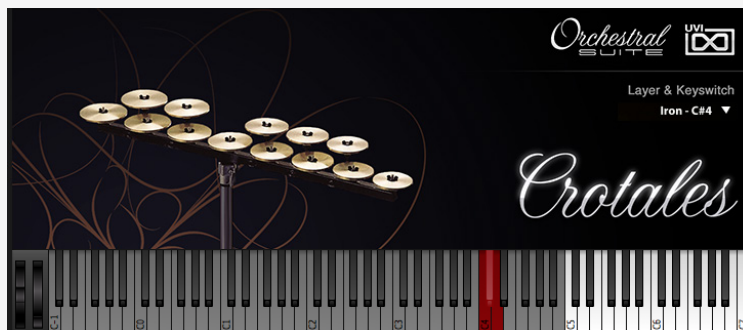
6 ▶ Reverb (コンボルーションリバーブ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- ▶ **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- ▶ **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- ▶ **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Pitched Percussions - キースイッチ (楽器のバリエーション)

Crotales

- Fildur..... C4
- Iron..... C#4
- Japan Stick..... D4



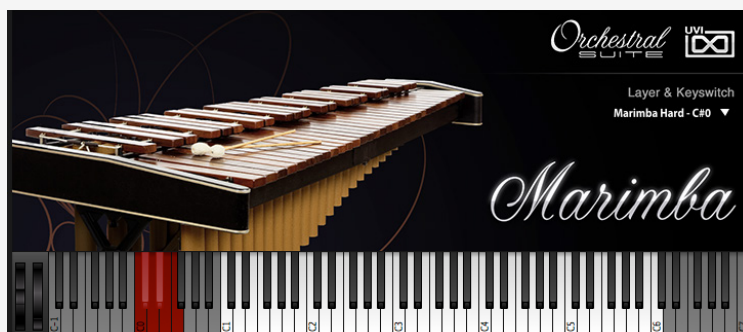
Glockenspiel

- Glockenspiel 1..... C3
- Glockenspiel 2..... C#3



Marimba

- Marimba Soft..... C0
- Marimba Hard..... C#0
- Marimba Handle..... D0
- Marimba Mute..... D#0
- Marimba 2..... E0
- Marimba FX..... F0



Tubular Bells

- Tubular 1 Leather..... C2
- Tubular 1 Wood..... C#2
- Tubular 2..... D2
- Tubular 3..... D#2



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Pitched Percussions - キースイッチ(楽器のバリエーション)

Vibraphone

- Vibraphone Sustain . . . C2
- Vibraphone Tremolo . . . C#2
- Vibraphone Arco D2



Xylophone

- Xylophone 1 C3
- Xylophone 2 C#3



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Orchestra

オーケストラ

Orchestra - 操作画面

注釈：演奏スタイルに合わせて最適化されたプリセットを用意しています。モジュレーションホイールで強弱をつける場合はWheel、鍵盤タッチで強弱をつける場合はVel.パージョンを使用します。



エンベロープ 4

エクスプレッション 3

パフォーマンス 2

1 キースイッチメニュー

5 EQ

6 リバーブ

1 ▶ Layer & Keyswitch (キースイッチメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 ▶ Performance (パフォーマンス)

- ▶ **Polyphonic(ポリフォニック)モード**
和音演奏をする際の発音モードです。
- ▶ **Legato(レガート)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると前のノートがフェードアウトします。
- ▶ **FADE(レガートフェード)**
レガートモード時のノートフェード時間を設定します。
- ▶ **Portamento(ポルタメント)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると、前のノートの音程から新たに入力したノートの音程に滑らかに変化します。
- ▶ **GLIDE(ポルタメントグライド)**
ポルタメントによる音程の変化時間を調節します。
- ▶ **On Pedal(オンペダル)**
サスティンペダルを使用して、レガートとポルタメントモードの切替をします。
レガートとポルタメントモード時のみ有効です。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

- ▶ **Velocity(ベロシティ)モード**
ノートベロシティによる音量の強弱と音色の変化(関連付けられている場合)をつける演奏モードです。
- ▶ **Wheel(ホイール)モード**
MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用した音量の強弱とそれに伴う音色ニュアンスの変化をつける演奏モードです。
- ▶ **Volume Curve(ボリュームカーブ)**
ベロシティ/ホイールの音量カーブを調節します。

4 ▶ Envelope(エンベロープ)

- ▶ **A(アタック)**
音の立ち上がり時間を調節します。
- ▶ **D(ディケイ)**
アタックタイムで到達した音量からサスティンレベルに変化するまでの時間を調節します。
- ▶ **S(サスティン)**
鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。
- ▶ **R(リリース)**
鍵盤を離れた後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

5 ▶ Equalizer(EQ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- ▶ **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

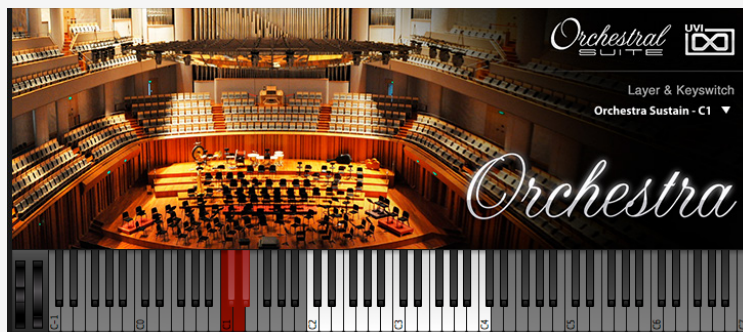
6 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- ▶ **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- ▶ **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- ▶ **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Orchestra - キースイッチ(アーティキュレーション)

Orchestra

- Orchestra Sustain. C1
- Orchestra Staccato . . . C#1
- Orchestra Tremolo D1
- Orchestra Run. D#1



Orchestra - Strings Section

- Strings Sustain C1
- Strings Pizzicato C#1
- Strings Marcato D1
- Strings Tremolo D#1
- Strings FX E1
- Violas 5th F1
- Violas 5th Smooth . . . F#1
- String Chords G1

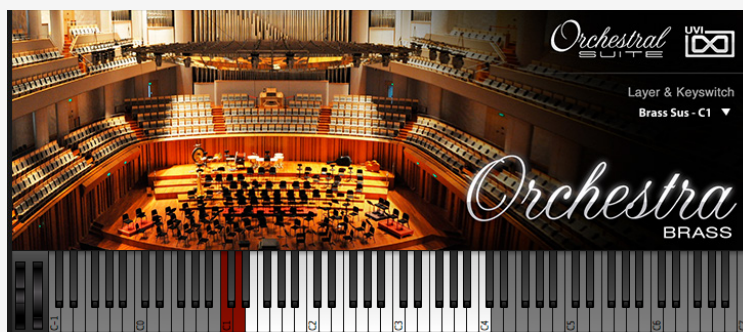


メモ: String Chordsレイヤーのノート番号と演奏コードの関係は下表の通りです:

ノート# =コード	ノート# =コード	ノート# =コード	ノート# =コード	ノート# =コード	ノート# =コード	ノート# =コード	ノート# =コード
C2 =CM	A3 =AMadd9	C3 =Cm7	A4 =A	C4 =C7	A5 =Adim	C5 =FM7	A6 =B7
C#2 =C#M7	A#3 =A#7	C#3 =C#m	A#4 =A#ø	C#4 =C#7	A#6 =A#dim	C#5 =F#M7	A#6 =C7
D2 =DM7	B3 =Bm7add9	D3 =Dm7	B4 =Bø	D4 =D7	B5 =Bdim	D5 =GM7	B6 =C#7
D#2 =D#M		D#3 =D#m7		D#4 =D#7		D#5 =D#M7	C6 =D7
E2 =EM		E3 =Em		E4 =E7		E5 =AM7	
F2 =F7		F3 =Fm		F4 =Fdim		F5 =A#M7	
F#2 =F#7		F#3 =F#m		F#4 =F#dim		F#5 =BM7	
G2 =G7		G3 =Gm		G4 =Gdim		G5 =A7	
G#2 =G#7		G#3 =G#m6		G#4 =G#dim		G#5 =A#7	

Orchestra - Brass Section

- Brass Sustain C1
- Brass Staccato Hard . . D1



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Choirs

クワイア(合唱)

Choirs (Voices) - 操作画面



1 ▶ Layer & Keyswitch (キースイッチメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 ▶ Performance (パフォーマンス)

- ▶ **Polyphonic(ポリフォニック)モード**
和音演奏をする際の発音モードです。
- ▶ **Legato(レガート)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると前のノートがフェードアウトします。
- ▶ **FADE(レガートフェード)**
レガートモード時のノートフェード時間を設定します。
- ▶ **Portamento(ポルタメント)モード**
単音演奏をする際のモードです。ノートを入力すると、前のノートの音程から新たに入力したノートの音程に滑らかに変化します。
- ▶ **GLIDE(ポルタメントグライド)**
ポルタメントによる音程の変化時間を調節します。
- ▶ **On Pedal(オンペダル)**
サステインペダルを使用して、レガートとポルタメントモードの切替をします。
レガートとポルタメントモード時のみ有効です。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

- ▶ **Velocity(ベロシティ)モード**
ノートベロシティによる音量の強弱と音色の変化(関連付けられている場合)をつける演奏モードです。
- ▶ **Wheel(ホイール)モード**
MIDIコントローラーのモジュレーションホイールを使用した音量の強弱とそれに伴う音色ニュアンスの変化をつける演奏モードです。
- ▶ **Volume Curve(ボリュームカーブ)**
ベロシティ/ホイールの音量カーブを調節します。

4 ▶ Envelope(エンベロープ)

- ▶ **A(アタック)**
音の立ち上がり時間を調節します。
- ▶ **D(ディケイ)**
アタックタイムで到達した音量からサステインレベルに変化するまでの時間を調節します。
- ▶ **S(サステイン)**
鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。
- ▶ **R(リリース)**
鍵盤を離れた後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

5 ▶ Equalizer(EQ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- ▶ **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

6 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- ▶ **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- ▶ **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- ▶ **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Choirs (Voices) - キースイッチ(アーティキュレーション)

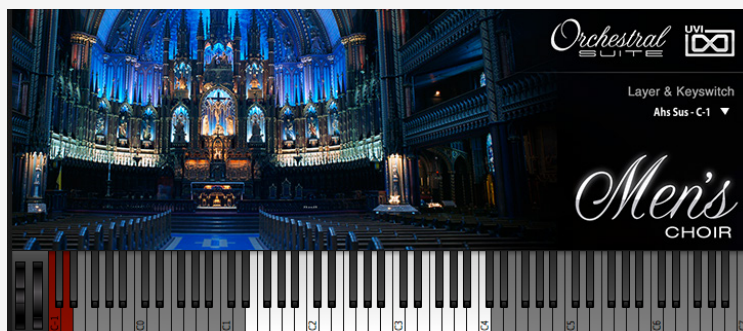
Children's Choir

- Ahs Sustain C2
- Ahs Staccato. C#2
- Ehs Sustain D2
- Ehs Staccato. D#2
- Ihs Sustain E2
- Ihs Staccato. F2
- Ohs Sustain F#2
- Ohs Staccato. G2



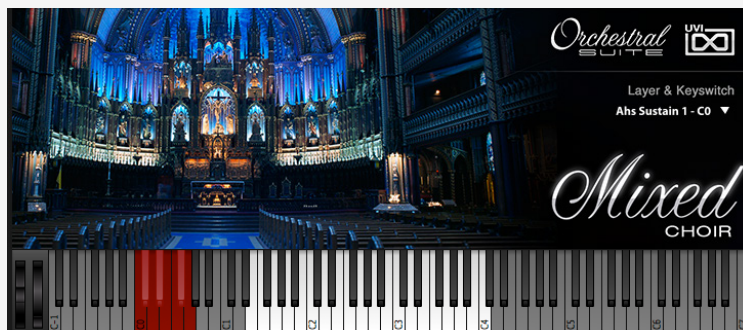
Men's Choir

- Ahs Sustain C-1
- Ohs Sustain D-1



Mixed Choir

- Ahs Sustain 1 C0
- Ahs Sustain 2 C#0
- Ahs Staccato. D0
- Ehs Sustain D#0
- Ihs Sustain E0
- Ihs Staccato. F0
- Religious Ahs Sustain. . G0
- Religious Ohs Sustain . F#0



Women's Choir

- Ahs Sustain C2
- Ehs Sustain C#2
- Religious Ahs Sustain. . D2
- Religious Ohs Sustain . D#2



赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Cathedral
ORGAN

教会(パイプ)オルガン

Cathedral Organ - 操作画面



1 ▶ コントロール

- » **ATTACK(アタック)**
アタックタイムを調節します。
- » **RELEASE(リリース)**
リリースタイムを調節します。
- » **Timbre(ティンバー)**
音色全体の響きと音程を調節します。
- » **PEDAL SHIFT(ペダルシフト)**
ペダルとメインのキーボードレンジを1オクターブシフトします。鍵盤数の少ないキーボードで演奏する際に便利です。
- » **MAIN SPREAD(メインスプレッド)**
響きの広がりを調節します。

2 ▶ Pedal(ペダル)

ペダルセクション(鍵盤表示が濃い青色の部分)の音色を選択します。画面上の実機のストップに似たボタンは一般的なストップ設定による響きをプリセットにしたものです。

3 ▶ Main(メイン)

メインセクション(鍵盤表示が薄い青色の部分)の音色を選択します。画面上のボタンは一般的なストップ設定による響きをプリセットにしたものです。

Chords

重厚な演奏をするためのプリセットです。和声の構成は以下の通りです:

- » **Medium**
Oct1 = Maj Oct2 = Min
Oct3 = 7th Oct4 = Dim
Oct5 = Maj
- » **Soft**
Oct1 = Maj Oct2 = Min
Oct3 = 7th Oct4 = Dim
Oct5 = Maj(デュプリケート)
- » **Tutti**
Oct1 = Maj Oct2 = Min
Oct3 = Uni Oct4 = Maj
Oct5 = Min

- » **Tutti 7th-9th**
Oct1 = 7 Oct2 = 7Min
Oct3 = 9 Oct4 = Aug
Oct5 = 7
- » **Dark Tutti**
Oct1 = Maj Oct2 = Min
Oct3 = 7th Oct4 = Dim
Oct5 = Maj

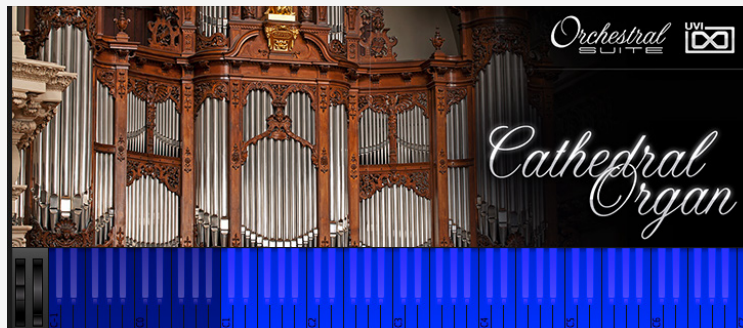
4 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- » **オン・オフ**
- » **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- » **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- » **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- » **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Cathedral Organ - キースイッチ

Cathedral Organ

キースイッチはありません



Meditation Organ

キースイッチはありません



Celesta

チェレスタ

Celesta - 操作画面



1 ▶ Instrument Selection (インストゥルメントメニュー)

楽器のバリエーションを選択します。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 ▶ Sound(サウンド)

- ▶ **Transient(トランジェント)**
アタックを強調します。アタックレイヤーの音程と音量を調節します。
- ▶ **Body(ボディ)**
サステインを強調します。サステインレイヤーの音程と音量を調節します。
- ▶ **Timbre(ティンバー)**
音色全体の響きと音程を調節します。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

MIDIコントローラーのモジュレーションホイールで、トレモロの深さを操作します。

- ▶ **DEPTH(トレモロ量)**
トレモロ効果の深さを調節します。
- ▶ **RATE(トレモロスピード)**
トレモロ効果の速度を調節します。
- ▶ **Velocity Curve(ベロシティカーブ)**
ベロシティカーブを調節します。

4 ▶ Envelope(エンベロープ)

- ▶ **A(アタック)**
音の立ち上がり時間を調節します。
- ▶ **D(ディケイ)**
アタックタイムで到達した音量からサステインレベルに変化するまでの時間を調節します。
- ▶ **S(サステイン)**
鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。
- ▶ **R(リリース)**
鍵盤を離れた後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

5 ▶ Equalizer(EQ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- ▶ **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

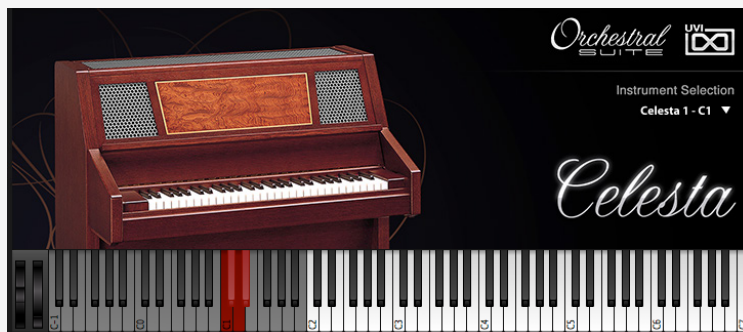
6 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- ▶ **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- ▶ **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- ▶ **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Celesta - キースイッチ (楽器のバリエーション)

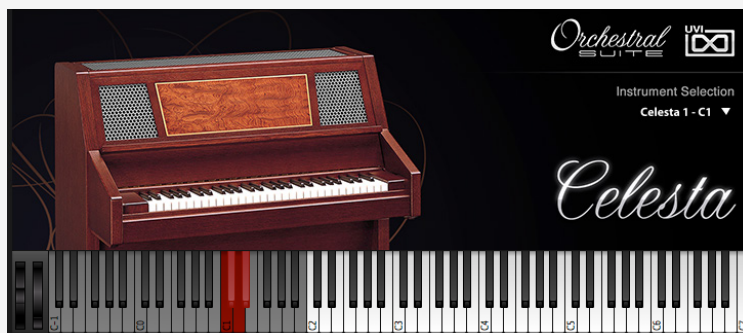
Celesta

- Celesta 1 C1
- Celesta 2 C#1
- Celesta 3 D1
- Celesta Hard D#1



Glass Celesta

- Celesta 1 C1
- Celesta 2 C#1
- Celesta 3 D1
- Celesta Hard D#1



赤色表示の鍵盤は音色 (アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Classical
GUITAR
クラシックギター

Classical Guitar - 操作画面



1 ▶ Layer & Keyswitch (キースイッチメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 ▶ Sound(サウンド)

- ▶ **Fret Noise(フレットノイズ)**
フレットノイズの音量を調節します。
- ▶ **Release(リリース)**
リリースボリューム(響き)を調節します。
- ▶ **Timbre(ティンバー)**
音色全体の響きと音程を調節します。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

MIDIコントローラーのモジュレーションホイールで、ビブラートの深さを操作します。

- ▶ **DEPTH(ビブラート量)**
ビブラート効果の深さを調節します。
- ▶ **RATE(ビブラートスピード)**
ビブラート効果の速度を調節します。
- ▶ **Velocity Curve(ベロシティカーブ)**
ベロシティカーブを調節します。

4 ▶ Envelope(エンベロープ)

- ▶ **A(アタック)**
音の立ち上がり時間を調節します。
- ▶ **D(ディケイ)**
アタックタイムで到達した音量からサステインレベルに変化するまでの時間を調節します。
- ▶ **S(サステイン)**
鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。
- ▶ **R(リリース)**
鍵盤を離れた後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

5 ▶ Equalizer(EQ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **f(ミッドフリクエンシー)**
ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。
120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz
- ▶ **Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)**
EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

6 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- ▶ **オン・オフ**
- ▶ **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス = IR)を選択します。
- ▶ **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- ▶ **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- ▶ **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Classical Guitar - キースイッチ (アーティキュレーション)

Classical Guitar

- Guitar 1 Sustain C0
- Guitar 1 Nails. C#0
- Guitar 2 Sustain D0
- Guitar 2 Pizzicato D#0
- Guitar 2 Sul Ponte E0
- Guitar 2 Sul Tasto. F0
- Guitar 2 Harmonics F#0
- Guitar 2 Tap FX. G0



赤色表示の鍵盤は音色 (アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Harp

ハーブ

Harp - 操作画面



1 ▶ Layer & Keyswitch (キースイッチメニュー)

アーティキュレーション(楽器の音色)の切替をします。C0、C-1などのノートで操作することも可能です。

2 ▶ Sound(サウンド)

» Timbre(ティンバー)

音色全体の響きと音程を調節します。

3 ▶ Expression (エクスプレッション)

» Velocity Curve(ベロシティカーブ)

ベロシティカーブを調節します。

4 ▶ Envelope(エンベロープ)

» A(アタック)

音の立ち上がり時間を調節します。

» D(ディケイ)

アタックタイムで到達した音量からサステインレベルに変化するまでの時間を調節します。

» S(サステイン)

鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。

» R(リリース)

鍵盤を離れた後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

5 ▶ Equalizer(EQ)

» オン・オフ

» f(ミッドフリクエンシー)

ミドルバンドEQが適用する中心周波数を設定します。

120Hz ~ 1600Hz ~ 6kHz

» Bass / Mid / Treble(ブースト・カット)

EQバンド3つそれぞれの増幅(±20dB)を設定します。

6 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

» オン・オフ

» IRメニュー

リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。

» Size(サイズ)

リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。

» Dry(ドライ)

ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。

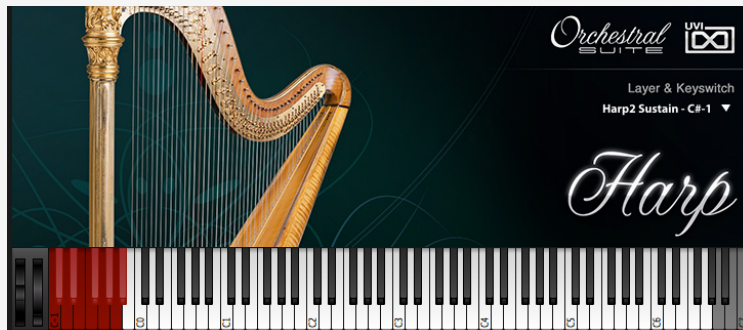
» Wet(ウェット)

リバーブ音の量を調節します。

Harp - キースイッチ(アーティキュレーション)

Harp

- Harp1 Sustain C-1
- Harp2 Sustain C#-1
- Harp2 Close to Table D-1
- Glissando 7 and Maj7 D#-1
- Glissando Dim and m7 E-1
- Glissando Maj and 69 F-1
- Min and Min6 F#-1
- Bisbigliando G-1
- Cascade G#-1
- Chords A-1
- Glissando A#-1



メモ: Chordsレイヤーのノート範囲と演奏コードの関係は下表の通りです:

ノート範囲 = コードの種類
B-1 ~ A1 = メジャーコード
A#1 ~ B1 = メジャー7thコード
C2 ~ B2 = 7thコード
C3 ~ B3 = マイナーコード
C4 ~ B4 = マイナー11thコード
C5 ~ G#6 = デイミニッシュコード
G#2 = G#7

赤色表示の鍵盤は音色(アーティキュレーションを切替えるためのキースイッチで、灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

Harpsichord

ハープシコード(チェンバロ)

Harpsichord - 操作画面



1 ▶ Controls(コントロール)

- » **RELEASE(リリース)**
音色のリリースボリュームを調節します。
- » **Velocity(ベロシティ)**
ベロシティ感度を調節します。
- » **Timbre(ティンバー)**
音色全体の響きと音程を調節します。

エンベロープ

- » **A(アタック)**
音の立ち上がり時間を調節します。
- » **D(ディケイ)**
アタックタイムで到達した音量からサステインレベルに変化するまでの時間を調節します。
- » **S(サステイン)**
鍵盤をおさえ続けた際の音量を設定します。
- » **R(リリース)**
鍵盤を離した後の無音になるまでの減衰時間を設定します。

2 ▶ Sound Selection (サウンドセレクション)

ハーpsiコードの音色を8つのボタンから選択します。実際のハーpsiコードのストップ操作のように響きを変更することができます。

3 ▶ Reverb (コンボリューションリバーブ)

- » **オン・オフ**
- » **IRメニュー**
リバーブの種類(インパルスレスポンス= IR)を選択します。
- » **Size(サイズ)**
リバーブのルームサイズ(0 ~ 1)を調節します。
- » **Dry(ドライ)**
ドライ音(リバーブの無い原音)の量を調節します。
- » **Wet(ウェット)**
リバーブ音の量を調節します。

Harpsichord - キースイッチ

Harpsichord

キースイッチはありません



Piano Forte

キースイッチはありません



Velocichord

キースイッチはありません



灰色は楽器の音域外をあらわし、音は発しません。

リンク

UVI

- ホームページ uvi.net/ 
- サウンドバンクインストールガイド [installing_uvi_soundbanks_jp.pdf](#) 
- UVI Workstation ユーザーマニュアル [UVIworkstation_UserManual_jp.pdf](#) 
- 登録済み製品の確認とダウンロード uvi.net/my-products 
- FAQ(良くあるご質問とその回答). uvi.net/faq 
- チュートリアルとデモビデオ youtube.com/ 
- サポート uvi.net/contact-support 

iLok

- ホームページ ilok.com/ 
- iLok License Manager ilok.com/ilm.html 
- FAQ(良くあるご質問とその回答). ilok.com/supportfaq 

*iLok.comのサービスは、全て英語のみです。

Orchestral SUITE

クレジットと謝辞

UVI プロデュース

レコーディング / 編集 / サウンドデザイン

Damien Vallet
Kevin Guilhaumou
Alain J Etchart

ソフトウェアとスクリプト

Olivier Tristan
Remy Muller

GUI デザイン

Nathaniel Reeves

ドキュメント

Nathaniel Reeves
Kai Tomita



UVI.NET